

### 多自然川づくり取り組み事例

タイトル : 地元との合意形成 地産品(新燃レンガ)~都城かわまちづくり~		
水系/河川名 : 大淀川水系大淀川	河川分類 : 大河川	
河川の流域面 2230	整備計画流量 : 9700m <sup>3</sup> /s	セグメント : 2-2
事業 : 環境整備	事業開始年度 平成26年度	
目標設定 : なし	段階 : P(計画時)	
課題・目的(主な) : 水環境改善、水辺へのアクセス改善、その他		
工法(主な) : 護岸整備、階段工の整備		
配慮事項(主な) : 河川景観への配慮、歴史・文化への配慮、委員会、協議会等の開催		

#### 背景・課題、目標設定

##### <背景>

宮崎県都城市の中心を貫流する大淀川は、都城市民の日知事用的な散策やジョギング、釣り等で親しまれているほか、カヌー等による水面利用がされている。

都城市街部の大淀川上流に位置するこの場所では、既存の施設として「川の駅公園」があり、スポーツや憩いの場として利用されているが、自転車による利活用等どちらかといえば陸上での利活用の施設となっている。その中で、地域の方々から川を活かした活動の拠点としての期待があり、また水辺への安全なアクセスの確保などの声がある。



##### <目標>

かわまちづくり検討会による景観デザインの合意形成を図る。その中で「地産地消」の観点に着目し、地産品である「新燃レンガ」を使用するという意見を取り入れ、設計へ反映させる。また、工事の際に「新燃レンガ」を委員の方に設置していただき、本計画をより身近に感じてもらう。

#### 取り組み内容・対策例(1/2)

##### <取り組み①>

##### 3Dイメージを用いたイメージの共有(合意形成)

目的: 整備箇所へ「新燃レンガ」を設置するにあたり、検討会(地元の方)へ配置や配色など具体的な完成イメージを持ってもらい、合意形成を図る



新燃レンガ

##### 設置

- ・レンガの配色は?
- ・設置箇所は?

3Dイメージ図を使用



3Dイメージ図

立体的なイメージの共有

合意形成

## 取り組み内容・対策例(2/2)

## ＜取り組み②＞

## 地元大学生による新燃レンガ設置を実施

目的: 検討した内容が、実際に整備され形になる過程に携わってもらい、環境整備について身近に感じてもらう



新燃レンガ設置の様子

## モニタリング結果、アピールポイント、今後の対応方針

## ＜アピールポイント及び今後について＞

新燃レンガの設置にあたり、検討会(地元の方)と合意形成を図るため、3Dを用いたイメージ図を利用し、具体的なイメージでの共有を行うことができた。イメージ図のとおりはまた、新燃レンガを地元の方が直接設置することにより、環境整備について身近に感じ、自らが携わったものが地元に残るといった愛着感、郷土愛を育むことができた。

今後は、利活用等のモニタリングを行い、更なる課題を見出し地元と共に解決していく。



整備後(令和4年3月撮影)

## 備考